

探究活動の入門講座を実施しました！

◇5月12日（火） 入門講座②「コミュニケーションスキルアップ講座」

1年次生を対象に、一般社団法人オンラインプレゼンテーション協会理事長の宇佐見将太さんをお迎えして、探究活動の入門講座②を行いました。

本校では1年次及び2年次の火曜7限に、「総合的な探究の時間」の授業を実施しています。この授業は探究活動の中核を担っているもので、1年次では情報科の授業とコラボしながら地域課題に関するテーマに取り組む個人探究を、2年次では家庭科の授業とコラボしながらSDGsに関するテーマに取り組むグループ探究を実施しています。



入学してまだ1か月の1年次生が、探究活動に取り組む意欲を高められるよう、社会で活躍されている方を講師としてお招きし、探究活動の意義や醍醐味を学ぶ機会を設けました。今回は「コミュニケーションスキルアップ講座」と題して、コミュニケーション力を高めるために必要なことをテーマに講演を聴きました。

講師の宇佐見さんは本校卒業生であり、現在はプレゼン思考と伝える力を学ぶ機会を日本中の人々に届ける活動に取り組んでいます。さらには、理学療法士や車椅子再発見プロジェクトの車椅子エバンジェリストといった肩書もお持ちで、本校の探究活動のテキスト『関高校探究活動副読本 まちなかキャンパス』（関高校研究推進部監修、特定非営利活動法人せき・まちづくりNPOぶうめらん発行、令和4年）の著者の1人でもあります。

講演では、宇佐見さん自身の人柄や、これまでの夢の変化、そして社会にとってどのような存在になることを目指してきたかなどのエピソードを織り交ぜながら、人生における探究活動の大切さを語っていただきました。また、高校生の今、探究活動に精一杯取り組めることの素晴らしさについても力強いメッセージをいただきました。

関高の先輩からの話ということもあり、また前日の知事講演会に続いて社会を考える機会を得たこともあり、生徒たちは探究活動に対する意欲を高めた様子でした。

